



報道関係者 各位

2011年12月26日

～マルハニチロホールディングス、「ビジネスパーソンの忘年会に関する調査」～

今年の仕事関係の忘年会出席回数 平均 1.9 回
Facebookユーザーは平均 2.5 回、3 回以上は 4 割半

今年の勤務先の忘年会「会社が全額負担」24.9%

立ち飲み屋での忘年会「許せる」3 割弱

勤務先の忘年会で食べたい魚介料理 1 位「寿司」

勤務先の忘年会で食べたい鍋料理 1 位「しゃぶしゃぶ」
20 代女性の 4 割半が食べたい「コラーゲン鍋」
勤務先の忘年会で食べたい魚介鍋 1 位「かに鍋」
使ったことがある鍋のつけだれ「柚子胡椒ポン酢」4 割弱

忘年会の出し物、今年の紅白出場者では 2 位に「マル・マル・モリ・モリ！」
盛り上がりたい忘年会ソング 1 位「ヘビーローテーション(AKB48)」

気を付けている忘年会マナー“セクハラにならないように”40 代男性の 3 割強

パートナーに忘年会参加を言いつらくなる回数 平均 4.5 回目
10 人に 1 人が勤務先の忘年会から始まる交際を経験

株式会社マルハニチロホールディングス (<http://www.maruha-nichiro.co.jp/>) (所在地：東京都江東区豊洲3-2-20 代表取締役社長 久代 敏男) は、今年、勤務先の忘年会に参加した、もしくは参加予定である20～49歳の男女ビジネスパーソン（経営者・役員、会社員、派遣社員・契約社員）に対し「ビジネスパーソンの忘年会に関する調査」を2011年12月9日～12月14日の6日間にインターネットリサーチ（モバイルリサーチ）で実施し、1,000名の有効回答サンプルを集計しました。（調査協力会社：ネットエイジア株式会社）

今年、勤務先の忘年会に「参加する」割合

◆今年、勤務先の忘年会に「参加した、もしくは参加予定である」64.1%

今年、勤務先の忘年会にどれくらいの人が参加するのかを事前調査で確認しましたところ、全体（事前調査回答者 2,259 名）では、勤務先の忘年会に「参加した」16.9%、「参加する予定はある」47.2%、「（行われるが）参加する予定はない」9.5%、「（勤務先で忘年会が）行われる予定はない」26.3%となり、参加予定も含めた『参加する』割合は64.1%という結果となりました。

「ビジネスパーソンの忘年会に関する調査」 調査結果

◆今年の仕事関係の忘年会出席回数 平均 1.9 回

Facebookユーザーは平均 2.5 回、3 回以上は 4 割半

◆今年、勤務先の忘年会「会社が全額負担」は 24.9%

今年、勤務先の忘年会に参加した、もしくは参加予定である 20～49 歳の男女ビジネスパーソン（経営者・役員、会社員、派遣社員・契約社員）（全回答者 1,000 名）に、今年の忘年会の出席回数（予定も含む）を聞きましたところ、仕事関係の忘年会は、全体では「1 回」が 56.0%、「2 回」24.5%、「3 回以上」19.5%で、平均は 1.9 回という結果となりました。

最も利用している SNS 別に平均回数を見ると、Facebook ユーザーでは 2.5 回、Twitter ユーザー

一では2.3回と全体の平均回数を上回り、特にFacebookユーザーでは「3回以上」は44.5%と4割半で仕事関係の忘年会への参加回数が他のSNSユーザーやSNS非利用者に比べて多い様子が窺えました。

また、今年の勤務先の忘年会の費用はだれが負担するか聞きましたところ、「会社が全額負担」24.9%、「会社が半分以上を負担」15.1%、「参加者が半分以上を負担」12.3%、「参加者が全額負担」45.6%となり、勤務先の従業員規模別に見ると、従業員規模が小さい程、「会社が全額負担」の割合は高く、10人以下の企業では「会社が全額負担」は48.9%と5割弱という結果となりました。

◆幹事になったら忘年会を開催したい場所は？

◆立ち飲み屋での忘年会『許せる』3割弱

◆勤務先の忘年会で食べたい魚介料理 1位「寿司」

全回答者(1,000名)に勤務先の忘年会の幹事になった場合、どこで忘年会を開催したいと思うか聞きましたところ、全体では1位「居酒屋」(75.0%)、2位「専門料理店」(45.2%)、3位「ダイニング・バー」(22.3%)、4位「温泉旅館」(22.2%)、5位「ホテルの宴会場」(21.0%)という結果となりました。

男女別に見ると、3位の「ダイニング・バー」は女性の方が高く、男性17.0%に対し、女性では27.6%と10.6ポイント差でした。

また、勤務先の忘年会が立ち飲み屋だったとしたら許せるか、許せないかを聞きましたところ、全体では、『許せる(計)』(「許せる」10.0%と「どちらかといえば許せる」17.7%の合計)は27.7%と、3割弱は勤務先の忘年会が立ち飲み屋だったとしても許せるという結果となりました。

次に、勤務先の忘年会で食べたいと思う“魚介料理”を聞きましたところ、全体では1位「寿司」(51.4%)、2位「舟盛りの刺身」(47.6%)、3位「てんぷら」(40.2%)、4位「かに料理」(35.3%)、5位「魚介鍋料理」(30.8%)という結果となりました。

男女別に見て特徴がみられたのは和食以外で、「高級中華魚介料理-ふかひれ・あわびなど-」(男性21.6%、女性31.8%)、「洋食魚介料理-アクアパッツァ・ブイヤベースなど-」(男性16.6%、女性29.2%)では、いずれも10ポイント以上の差で、和食以外の魚介料理は女性からの支持が高くなりました。

◆勤務先の忘年会で食べたい鍋料理 1位「しゃぶしゃぶ」

20代女性の4割半が食べたい「コラーゲン鍋」

◆勤務先の忘年会で食べたい魚介鍋料理 1位「かに鍋」

近畿では1位「ふぐ鍋」、「くえ鍋」の人气が目立つ

◆使ったことがある鍋のつけだれ

「柚子胡椒ポン酢」4割弱、「ピリ辛ごまだれ」2割強

全回答者(1,000名)に、勤務先の忘年会で鍋料理は嬉しいか、嬉しくないかを聞きましたところ、全体では『嬉しい(計)』(「嬉しい」18.6%と「どちらかといえば嬉しい」42.2%の合計)は60.8%、『嬉しくない(計)』(「嬉しくない」9.4%と「どちらかといえば嬉しくない」29.8%の合計)は39.2%という結果となりました。

男女別に見ると、『嬉しい(計)』は、女性の53.4%に対し男性では68.2%と7割弱で男性の方が高く、特に20代男性、30代男性では『嬉しい(計)』は7割を超え、20代男性は71.7%、30代男性は72.5%でした。

そして、勤務先の忘年会で食べたいと思う“鍋料理”を聞きましたところ、全体では1位「しゃぶしゃぶ」(48.7%)、2位「ちゃんこ鍋」(42.6%)、3位「すき焼き」(41.0%)、4位「寄せ鍋」(36.8%)、5位「もつ鍋」(36.4%)という結果となりました。

男女別に見て特徴が見られたのは比較的最近登場した鍋で、「コラーゲン鍋」(男性8.8%、女性40.0%)、「チーズフォンデュ」(男性10.8%、女性31.8%)、「豆乳鍋」(男性10.0%、女性27.0%)、「トマト鍋」(男性7.8%、女性23.4%)では、いずれも女性の方が10ポイント以上高くなりました。特に20代女性では「コラーゲン鍋」44.3%、「チーズフォンデュ」41.9%、「豆乳鍋」33.5%、

「トマト鍋」29.3%となり、女性が定番の鍋料理に限らず、色々な鍋料理を楽しみたいと思っている様子が窺えます。

エリア別に見ても特徴が見られ、九州/沖縄では「もつ鍋」が44.9%と全体と比べ8.5ポイント高く、近畿では「ふぐ鍋(てっちり)」が41.6%、「くえ鍋」が24.1%と全体と比べて高くなり、地域の食文化が反映される結果となりました。

また、忘年会で最も食べたいと思う“魚介鍋”を聞きましたところ、全体では、1位「かに鍋」19.5%、2位「ふぐ鍋(てっちり)」(18.0%)、3位「魚介寄せ鍋」(11.4%)という結果となりました。

男女別に見ると、男性では1位「ふぐ鍋(てっちり)」(21.4%)、2位「かに鍋」(19.2%)、3位「魚介寄せ鍋」(10.0%)、女性では1位「かに鍋」(19.8%)、2位「ふぐ鍋(てっちり)」(14.6%)、3位「魚介寄せ鍋」(12.8%)となり、男女では1位と2位が入れ替わりました。

エリア別に見ると、北海道/東北では1位の「かに鍋」(30.4%)が2位「魚介寄せ鍋」(10.8%)を大きく離し、近畿では「ふぐ(てっちり)」(25.5%)が1位となり、4位に「くえ鍋」(10.2%)が入るなど、ここでも地域の食文化による違いを感じられる結果となりました。

さらに、鍋の“つけだれ”について聞きましたところ、全体では使ったことがある鍋の“つけだれ”では、1位「ポン酢」(88.9%)、2位「ごまだれ」(73.3%)、3位「おろしポン酢」(72.1%)と定番のつけだれが上位3位となりました。また、ポン酢やごまだれのベースに調味料や具材をプラスしたつけだれについて見ると、「柚子胡椒ポン酢」は37.5%と4割弱、「ピリ辛ごまだれ(ラー油などごまだれ)」は21.3%と2割強となり、定番には及ばないものの最近流行のつけだれも使われている様子が窺えました。

そして、今後使ってみたい(継続して使いたいものも含む)鍋の“つけだれ”でも定番のつけだれが上位となり、1位「ポン酢」(62.7%)、2位「おろしポン酢」(60.3%)、3位「ごまだれ」(51.9%)となりました。

男女別に見ると、女性では男性よりもポン酢やごまだれのベースにプラスしたつけだれの使用意向が高い様子で、「梅ポン酢」(男性16.2%、女性29.4%)、「柚子胡椒ポン酢」(男性31.6%、女性43.0%)、「中華風ポン酢(ごま油とポン酢)」(男性13.6%、女性23.8%)、「ピリ辛ごまだれ(ラー油などごまだれ)」(男性25.0%、女性35.6%)と女性が10ポイント以上高くなりました。

◆勤務先の忘年会『楽しい』66.2%

◆忘年会の出し物、今年の紅白出場者では2位に“マル・マル・モリ・モリ!”

◆盛り上がりたい忘年会ソング 1位「ヘビーローテーション(AKB48)」

20代女性ではアニソンも人気、残酷な天使のテーゼ(新世紀エヴァンゲリオン)が上位に

◆気を付けている忘年会マナー“セクハラにならないように”40代男性の3割強

◆実践したことがある二日酔い対策 “自分のペースで飲む”は2人に1人

全回答者(1,000名)に、勤務先の忘年会は楽しいか、楽しくないか聞きましたところ、全体では『楽しい(計)』(「楽しい」17.2%と「どちらかといえば楽しい」49.0%の合計)は66.2%、『楽しくない(計)』(「楽しくない」7.8%と「どちらかといえば楽しくない」26.0%の合計)は33.8%という結果となりました。

忘年会を楽しむために余興が行われることがあります。忘年会出席者が披露する出し物があるか(あったか)を聞きましたところ、「カラオケ」が18.2%と2割弱、「一発芸」(10.1%)、「モノマネ」(9.5%)、「ダンス」(7.8%)が1割前後となりました。

また、忘年会出席者が披露する出し物にモノマネ、ダンス、カラオケと回答した250名に、今年の紅白歌合戦出場者に関する出し物があるか(あったか)聞きましたところ、1位「AKB48」(44.4%)、2位「芦田愛菜&鈴木福(マル・マル・モリ・モリ!)」(34.0%)、3位「KARA」(32.8%)という結果となりました。

そして、勤務先の忘年会で盛り上がりたい“忘年会ソング”を聞きましたところ、1位「ヘビーローテーション(AKB48)」34.0%、2位「マル・マル・モリ・モリ!(薫と友樹、たまにムツ

ク。)」(25.1%)、3位「LOVE マシン (モーニング娘。)」(20.1%) という結果となりました。

性年代別に見ると、20代女性では、アニメソング(アニソン)の「残酷な天使のテーゼ(新世紀エヴァンゲリオン)」、「タッチ(TOUCH)」がともに26.3%と2割半となり、他の性年代に比べ高くなりました。

忘年会を楽しくするためにはマナーを守ることも必要ですが、勤務先の忘年会で気をつけているマナーを聞きまして、1位「相手が不快にならないような話題にする」(48.2%)、2位「飲みすぎないようにする」(47.7%)、3位「飲み物が切れている人にお代りを聞く」(43.5%)、4位「お酒を無理やり勧めない」(35.1%)、5位「座席の場所(上座や下座)」(34.7%)となりました。

男女別に見ると、男性では「セクハラにならないようにする」は27.2%と女性の6.6%と比べ20.6ポイント高く、特に40代男性では31.1%と3割強が忘年会での気を付けているマナーとして挙げました。

また、勤務先の忘年会で気を付けているマナーでは、お酒に関するマナーが上位に多く登場しましたが、実践したことがある「二日酔い対策」を聞きまして、1位「自分のペースで飲む」(50.2%)、2位「空腹で飲み続けない」(42.8%)、3位「ウコン飲料や粉末を摂取する」(34.2%)、4位「チャンポンしないように飲む」(21.4%)、「直前に牛乳を飲んだり、チーズを食べる」(16.5%)という結果となりました。

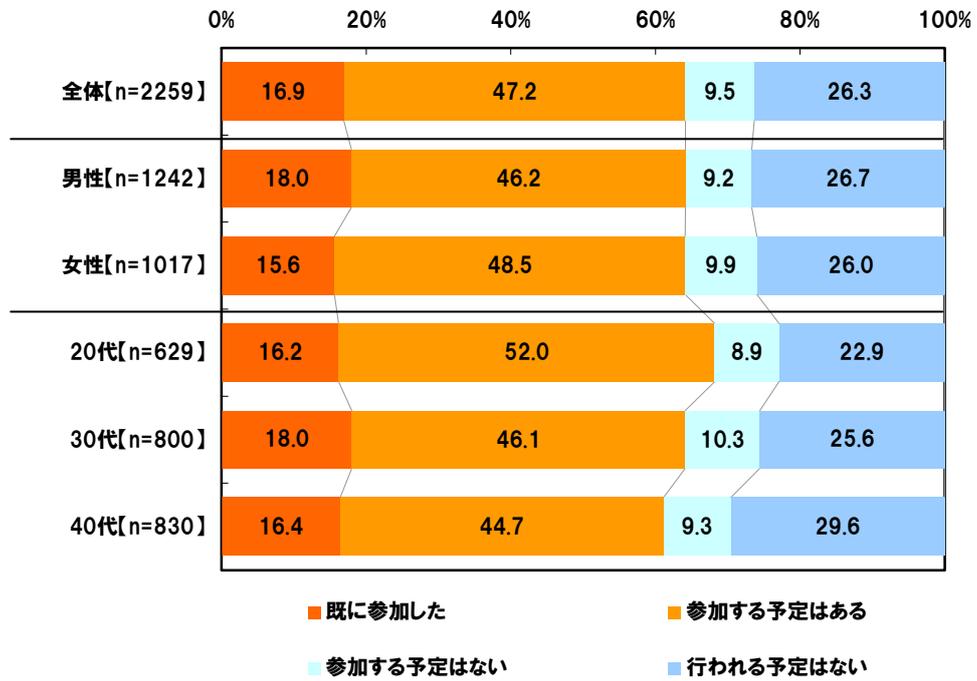
◆パートナーに忘年会参加を言いつらくなる回数 平均4.5回目

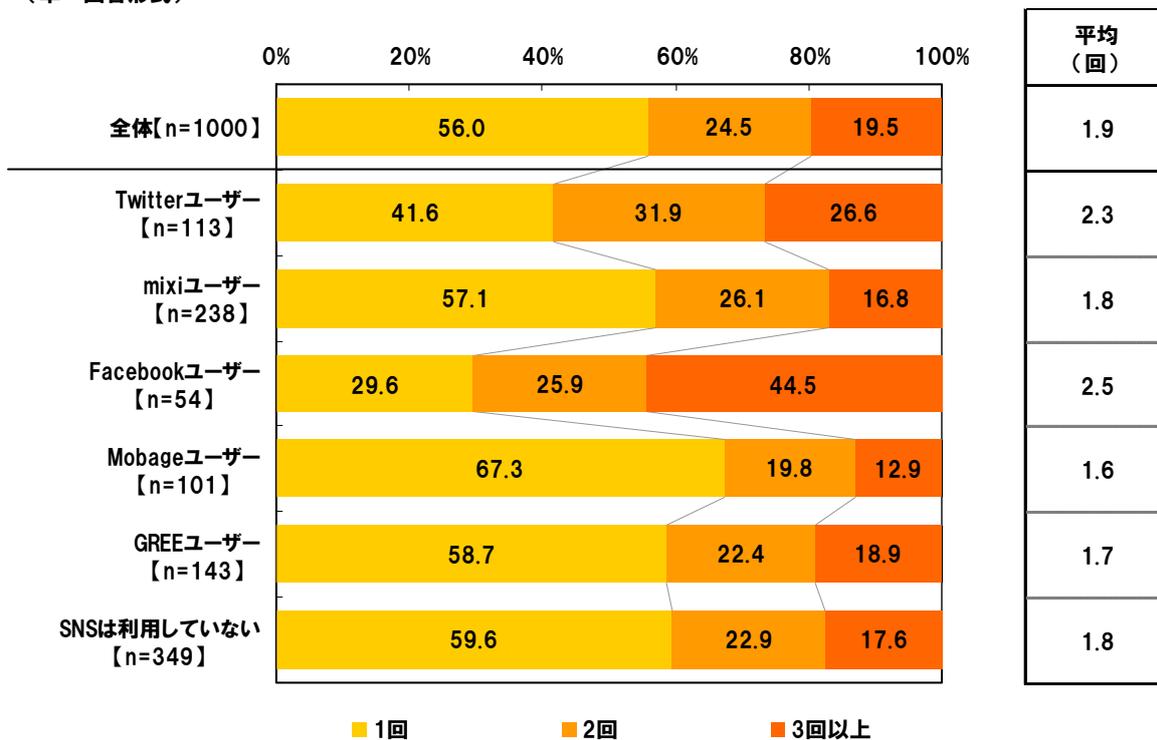
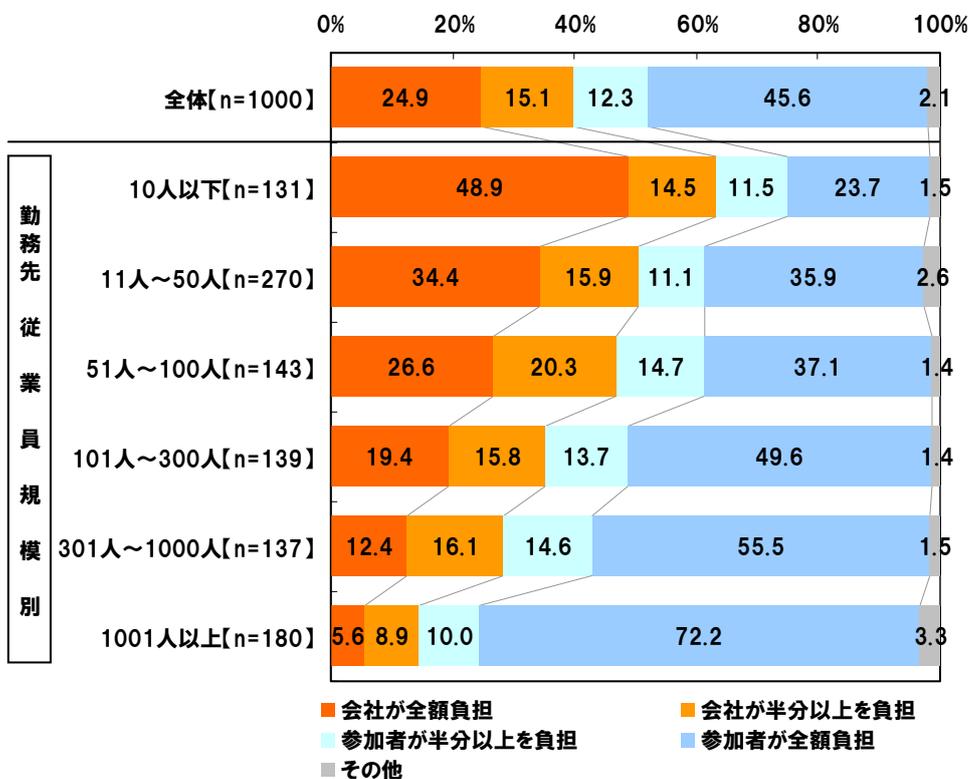
◆10人に1人が勤務先の忘年会から始まる交際を経験

配偶者や恋人がいる641名に、パートナーに忘年会に参加することを言いつらくなるのは何回目からかを聞きまして、では「言いつらくなることはない」28.1%、「1回目」5.6%、「2~3回目」29.0%、「4~5回目」25.9%となり、「言いつらくなることはない」との回答者を除いた461名の平均は4.5回目という結果となりました。

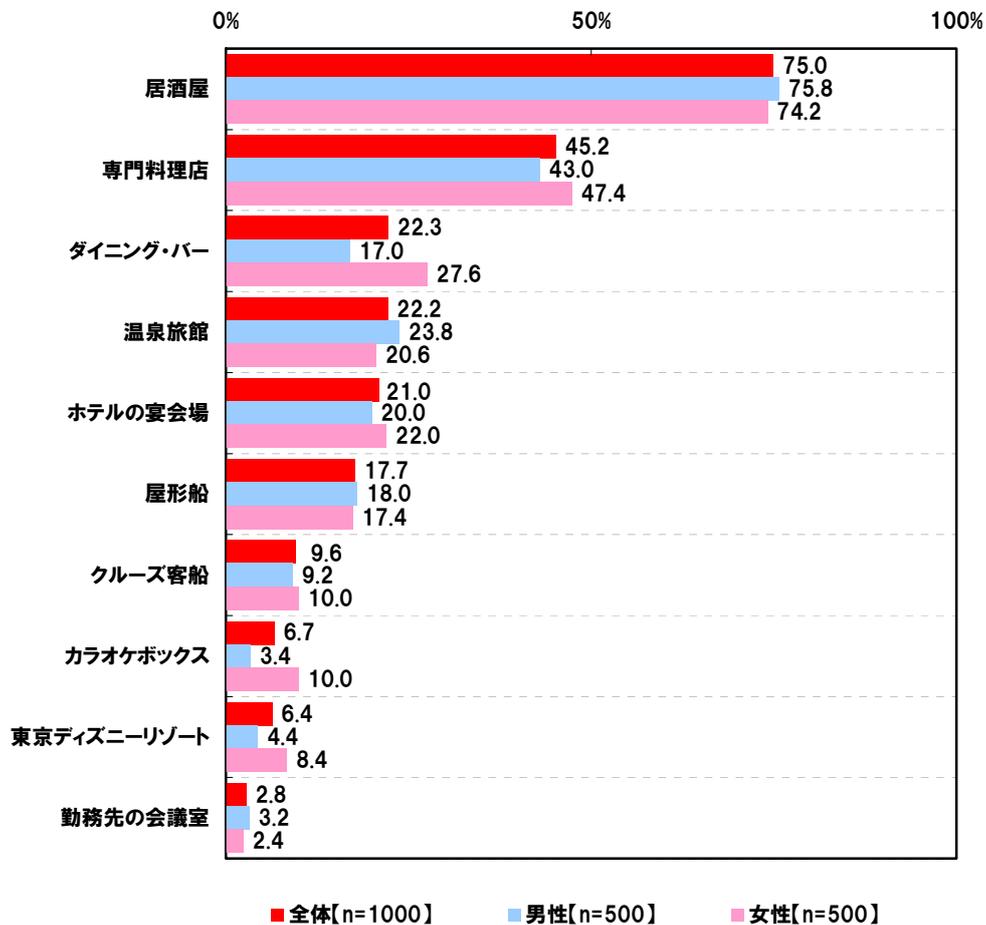
また、全回答者(1,000名)勤務先の忘年会がきっかけで、交際に発展した経験はあるか聞きまして、全体では「ある」10.2%、「ない」89.8%となり、10人に1人が忘年会から始まる交際を経験しているようです。

◆事前調査結果:今年の勤務先忘年会の参加予定
(単一回答形式)

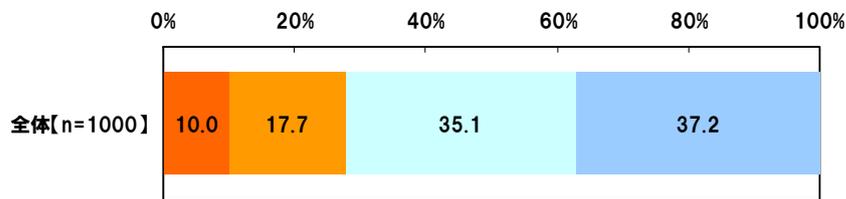


**◆今年の忘年会出席回数(予定も含む): 仕事関係の忘年会
(単一回答形式)**

**◆今年の勤務先の忘年会の費用はだれが負担するか
(単一回答形式)**


◆勤務先の忘年会の幹事になった場合、どこで忘年会を開催したいか
(複数回答形式)
※全体1位～10位までの項目を抜粋



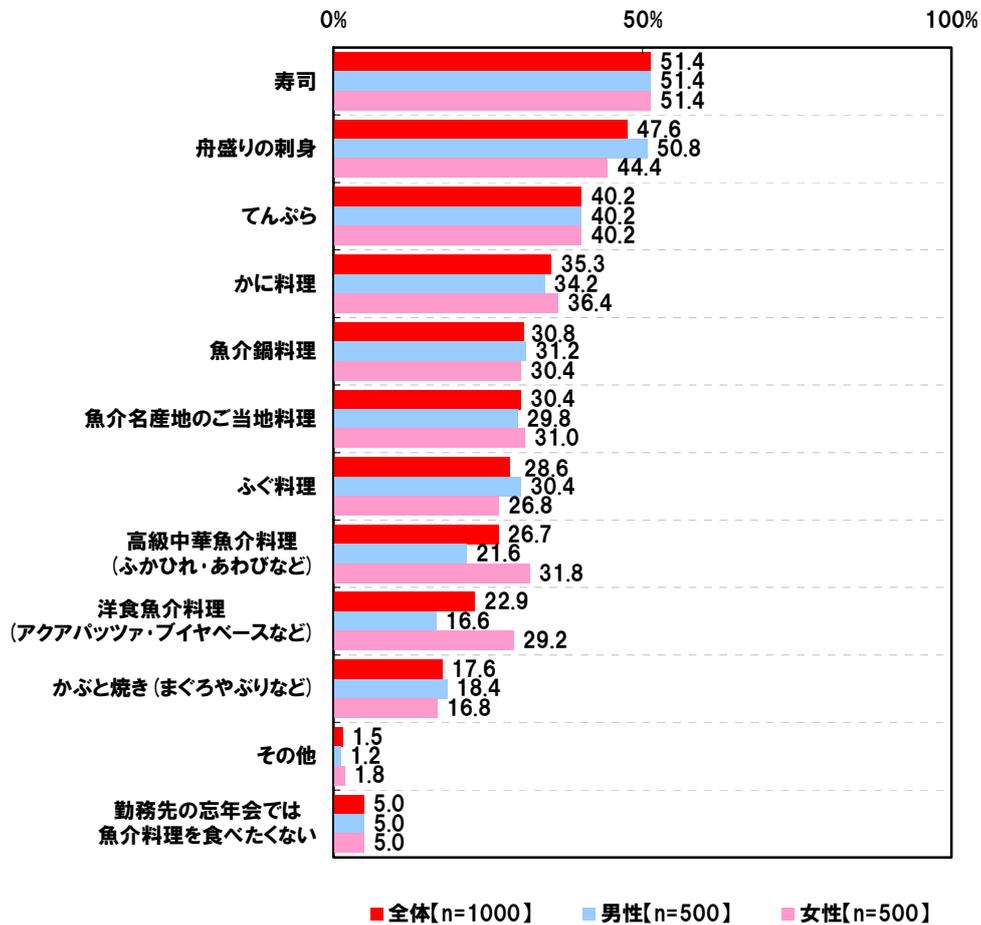
◆勤務先の忘年会が立ち飲み屋だったとしたら許せるか、許せないか
(単一回答形式)



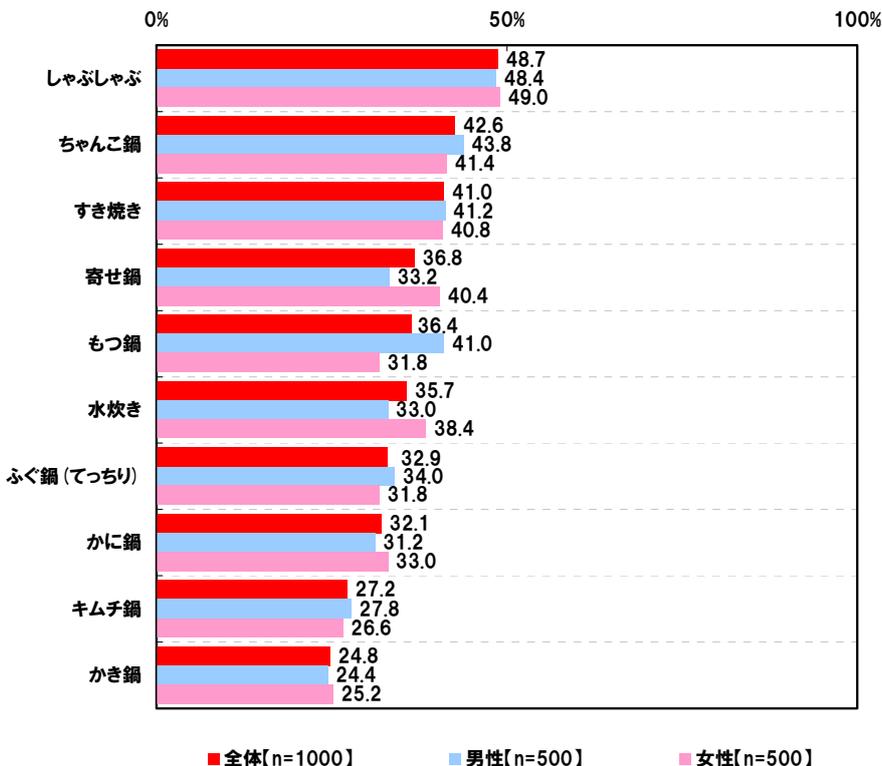
許せる 計 (%)	許せない 計 (%)
27.7	72.3

■許せる ■どちらかといえば許せる ■どちらかといえば許せない ■許せない

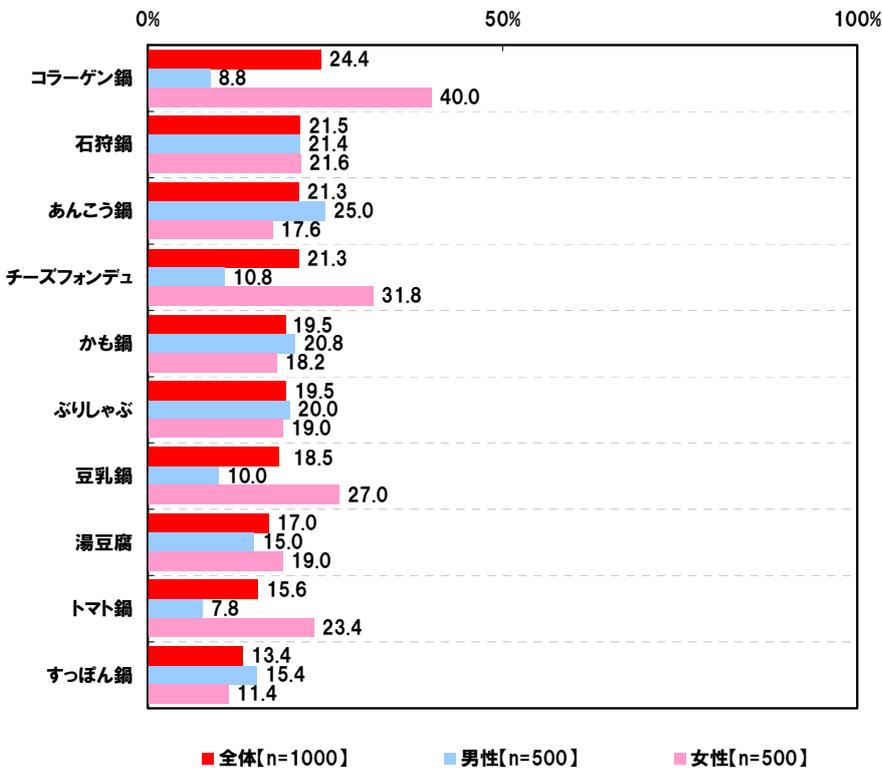
◆勤務先の忘年会で食べたいと思う魚介料理
(複数回答形式)



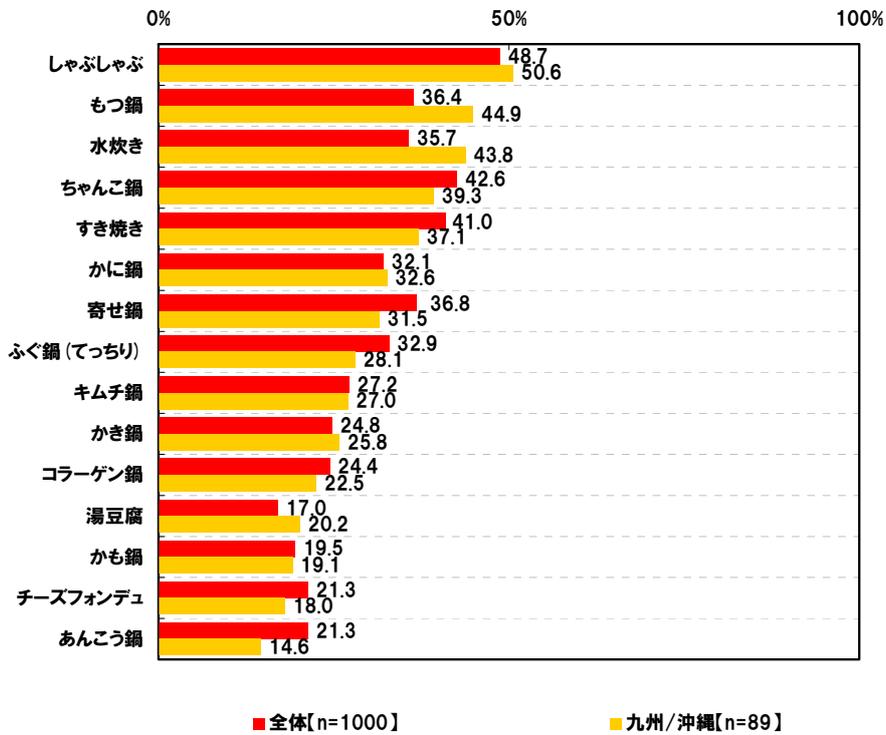
◆勤務先の忘年会で食べたいと思う鍋料理
(複数回答形式)
※全体1位～10位までの項目を抜粋



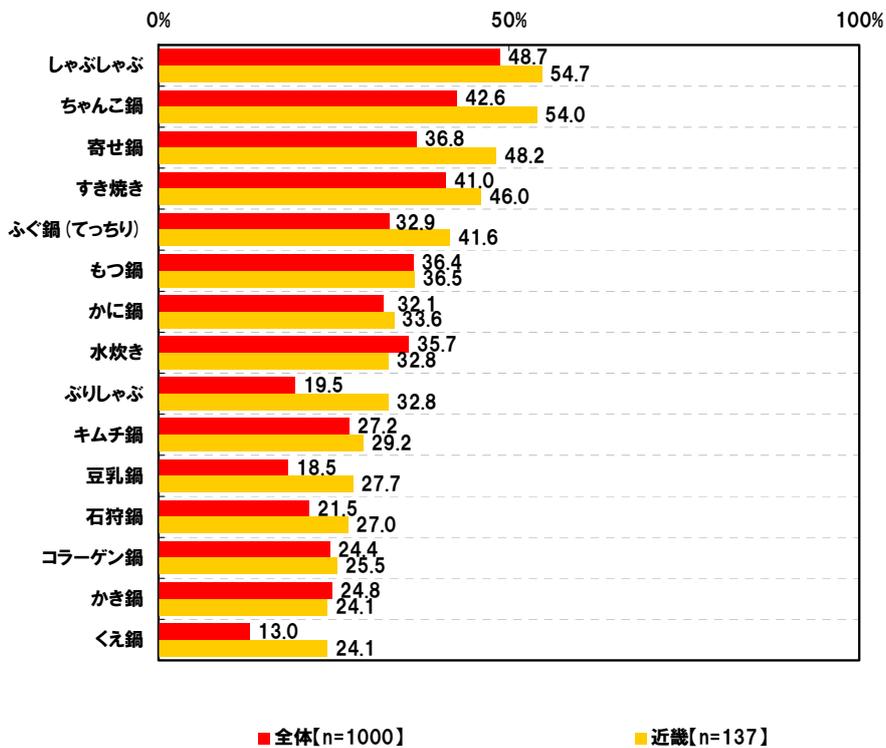
◆勤務先の忘年会で食べたいと思う鍋料理
(複数回答形式)
※全体11位～20位までの項目を抜粋



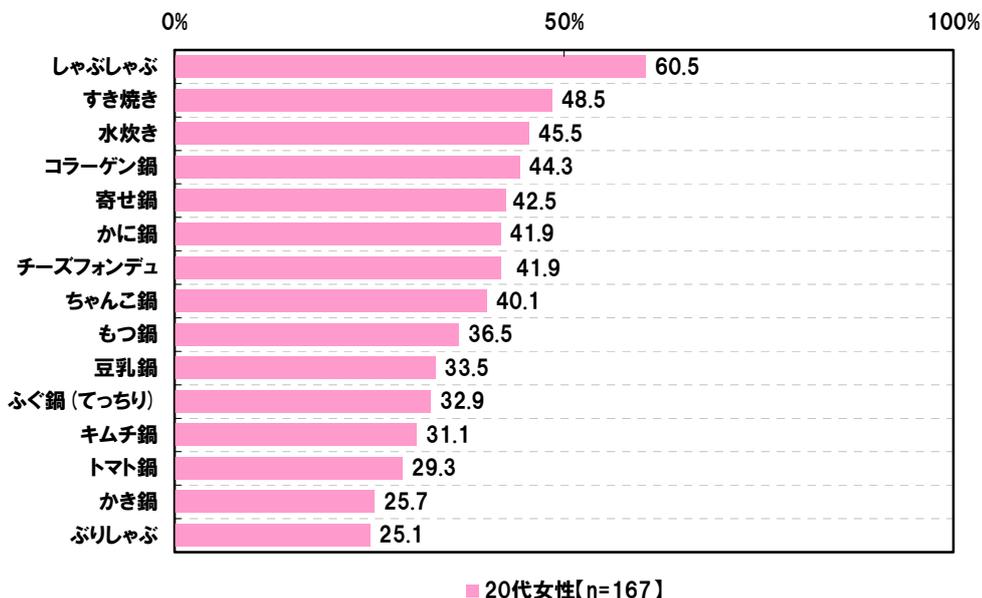
◆勤務先の忘年会で食べたいと思う鍋料理
(複数回答形式)
※九州/沖縄1位～15位までの項目を抜粋



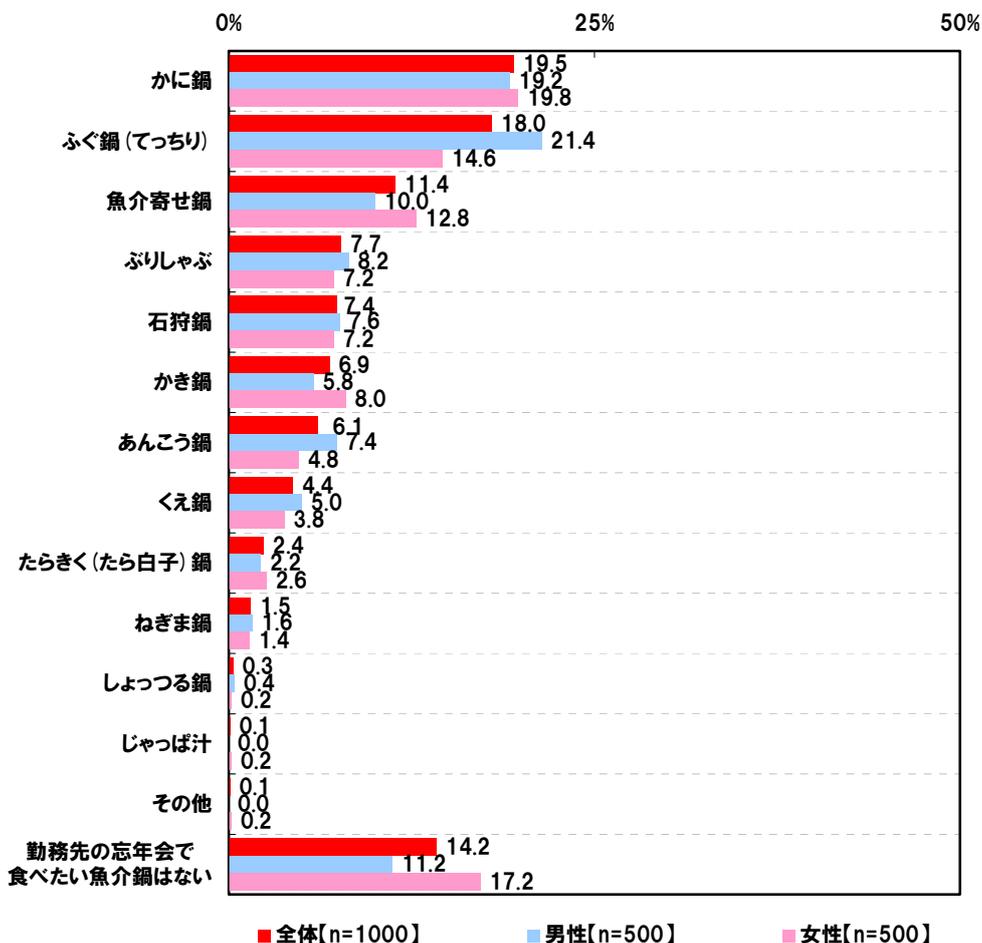
◆勤務先の忘年会で食べたいと思う鍋料理
(複数回答形式)
※近畿1位～15位までの項目を抜粋



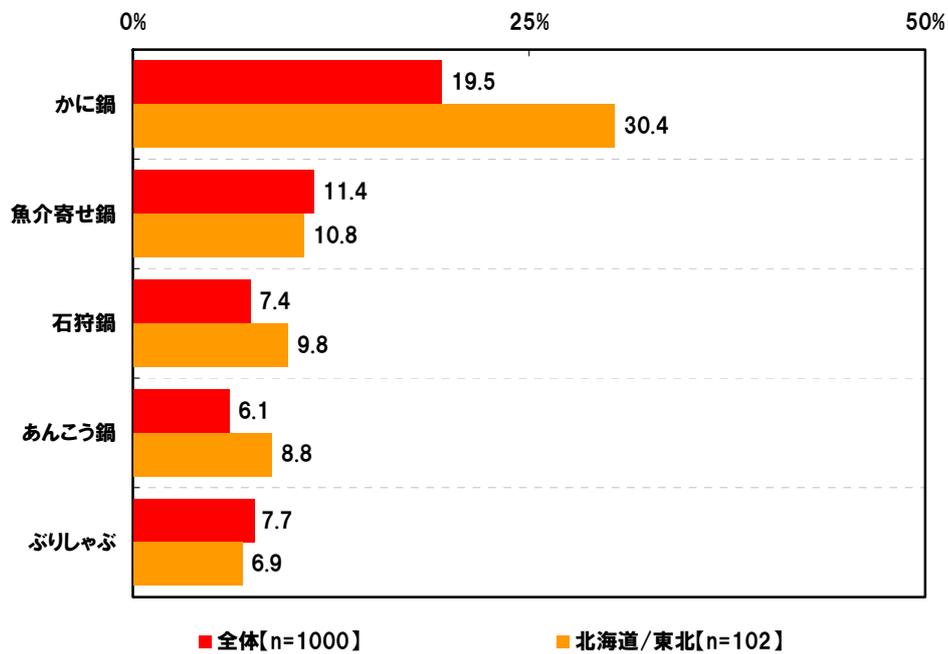
◆勤務先の忘年会で食べたいと思う鍋料理
(複数回答形式)
※20代女性1位～15位までの項目を抜粋



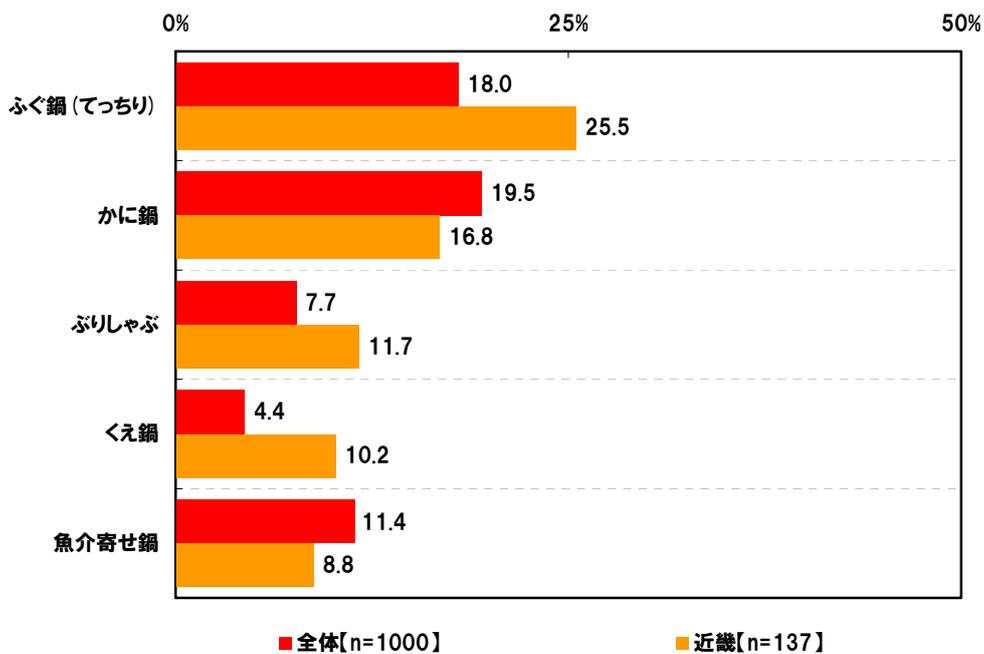
◆勤務先の忘年会で食べたいと思う魚介鍋料理
(単一回答形式)



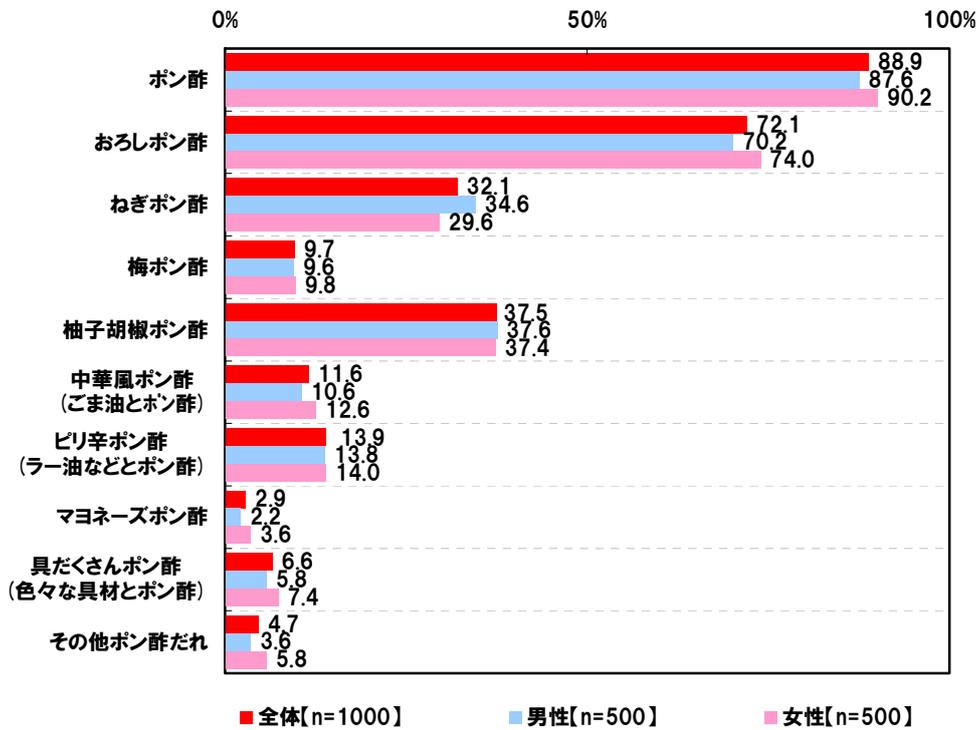
◆勤務先の忘年会で食べたいと思う魚介鍋料理
(単一回答形式)
※北海道/東北1位～5位までの項目を抜粋



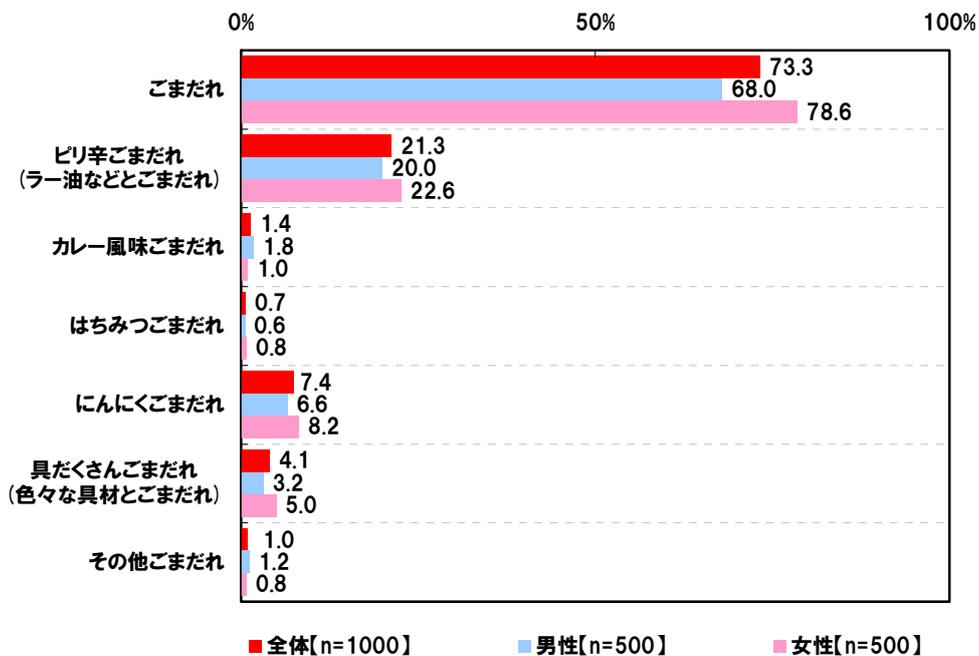
◆勤務先の忘年会で食べたいと思う魚介鍋料理
(単一回答形式)
※近畿1位～5位までの項目を抜粋



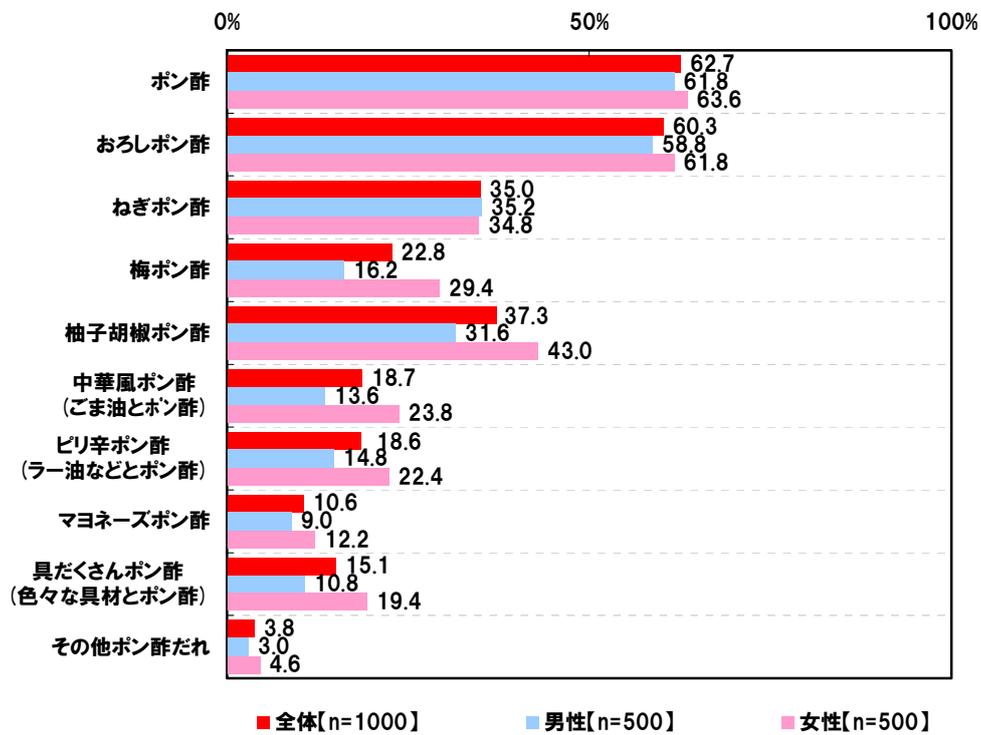
◆使ったことがある鍋の“つけだれ”
(複数回答形式)
※ポン酢ベースのたれを抜粋



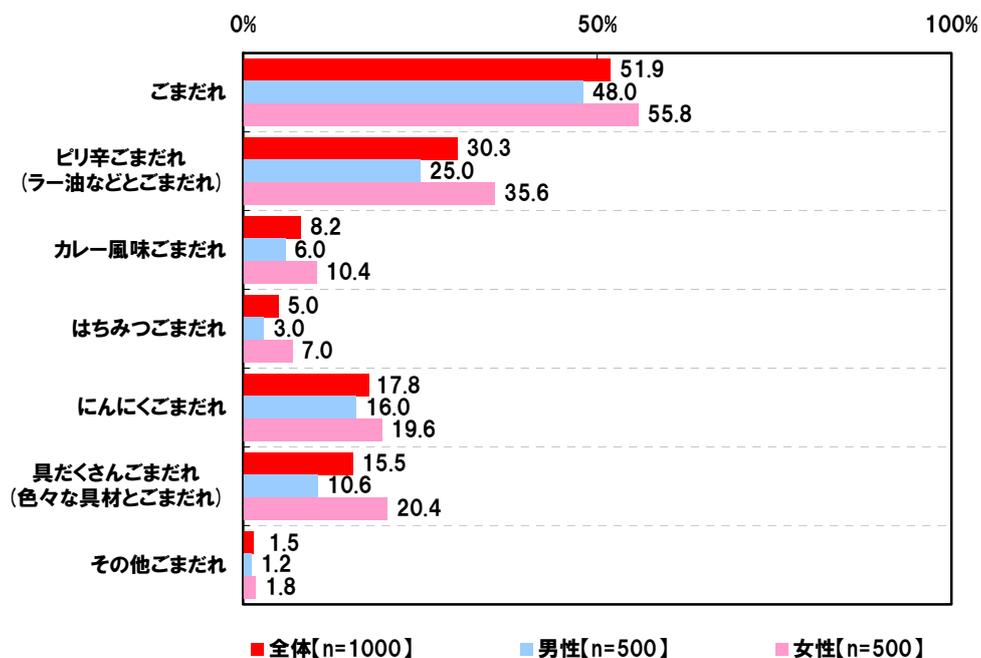
◆使ったことがある鍋の“つけだれ”
(複数回答形式)
※ごまだれベースのたれを抜粋

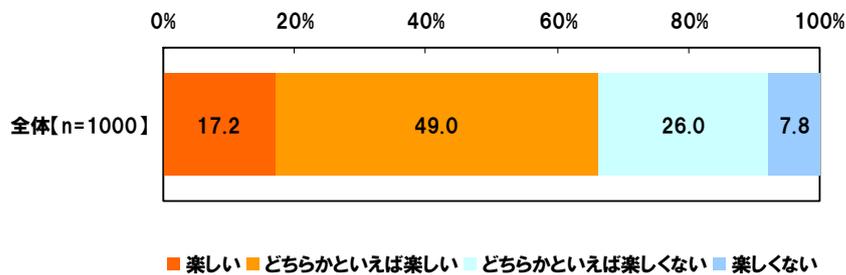


◆使ってみたい鍋の“つけだれ”
(複数回答形式)
※ポン酢ベースのたれを抜粋

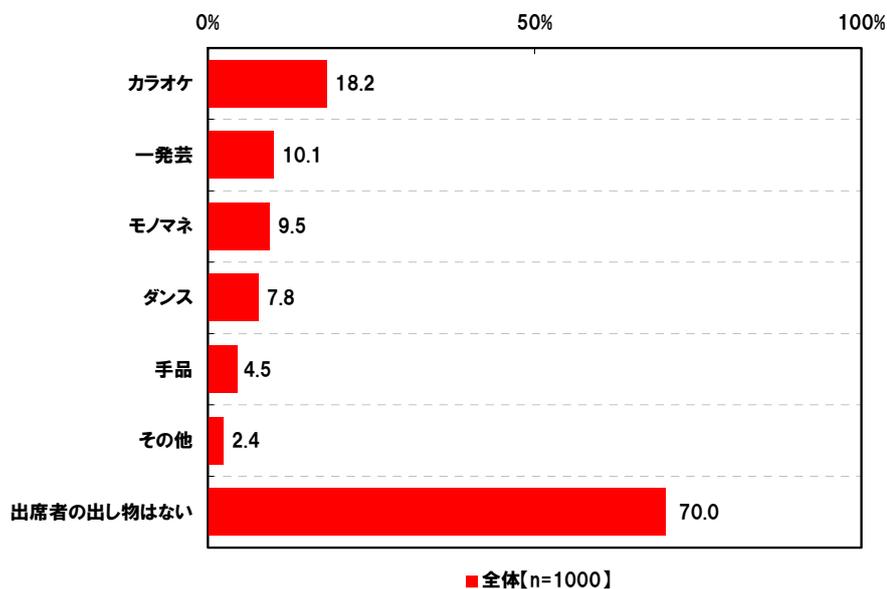


◆使ってみたい鍋の“つけだれ”
(複数回答形式)
※ごまだれベースのたれを抜粋

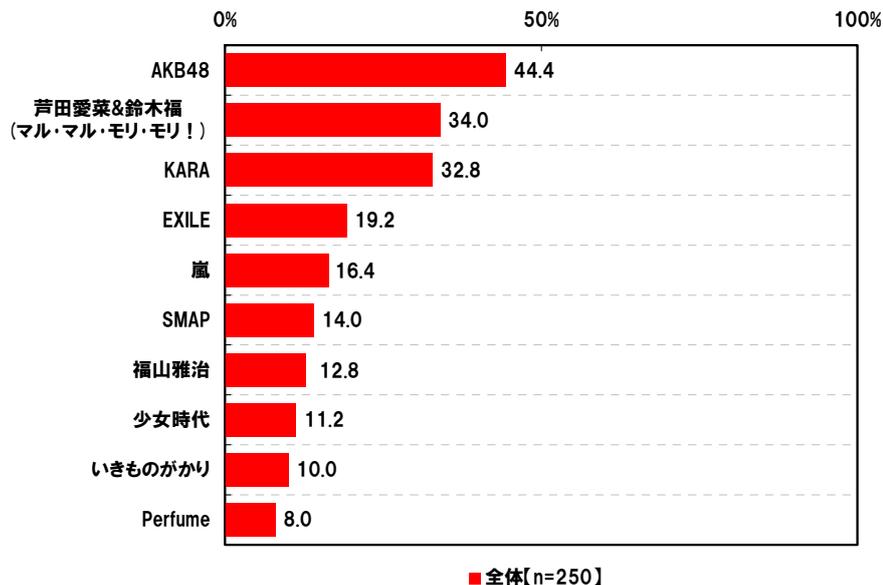


**◆勤務先の忘年会は楽しいか、楽しくないか
(単一回答形式)**


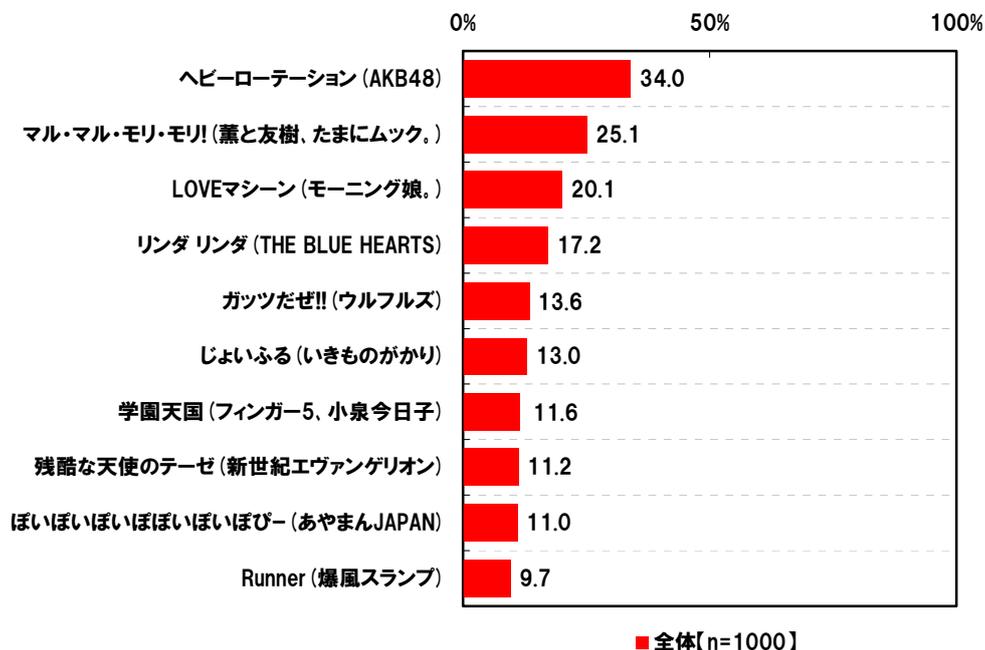
楽しい 計 (%)	楽しくない 計 (%)
66.2	33.8

**◆忘年会出席者が披露する出し物
(複数回答形式)**

**◆紅白歌合戦出場者に関する出し物
(複数回答形式)**

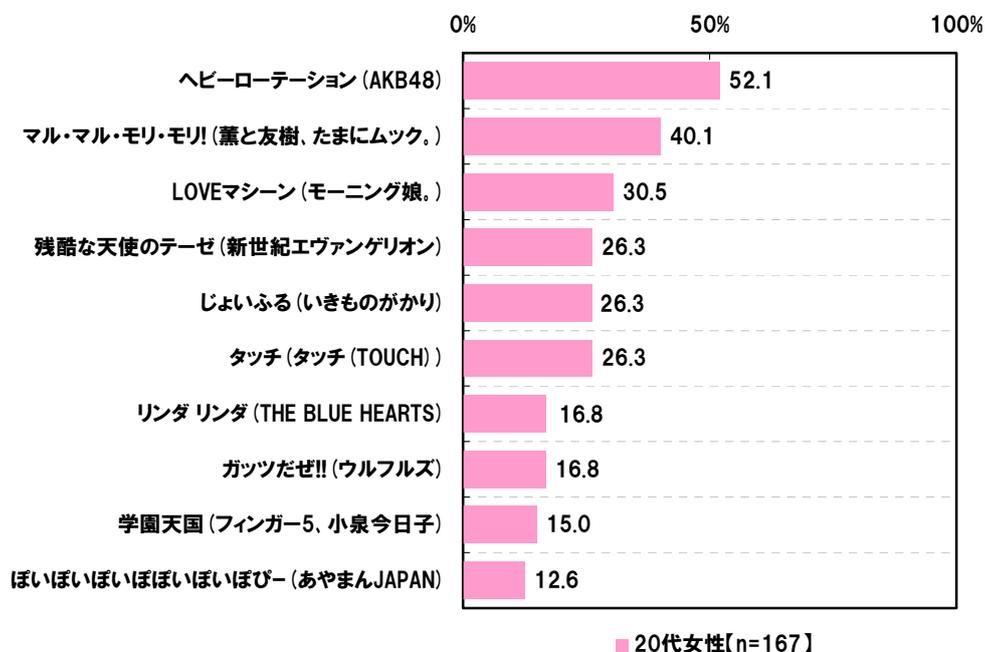
※対象: 忘年会出席者が「モノマネ」「ダンス」「カラオケ」を披露すると回答した250名



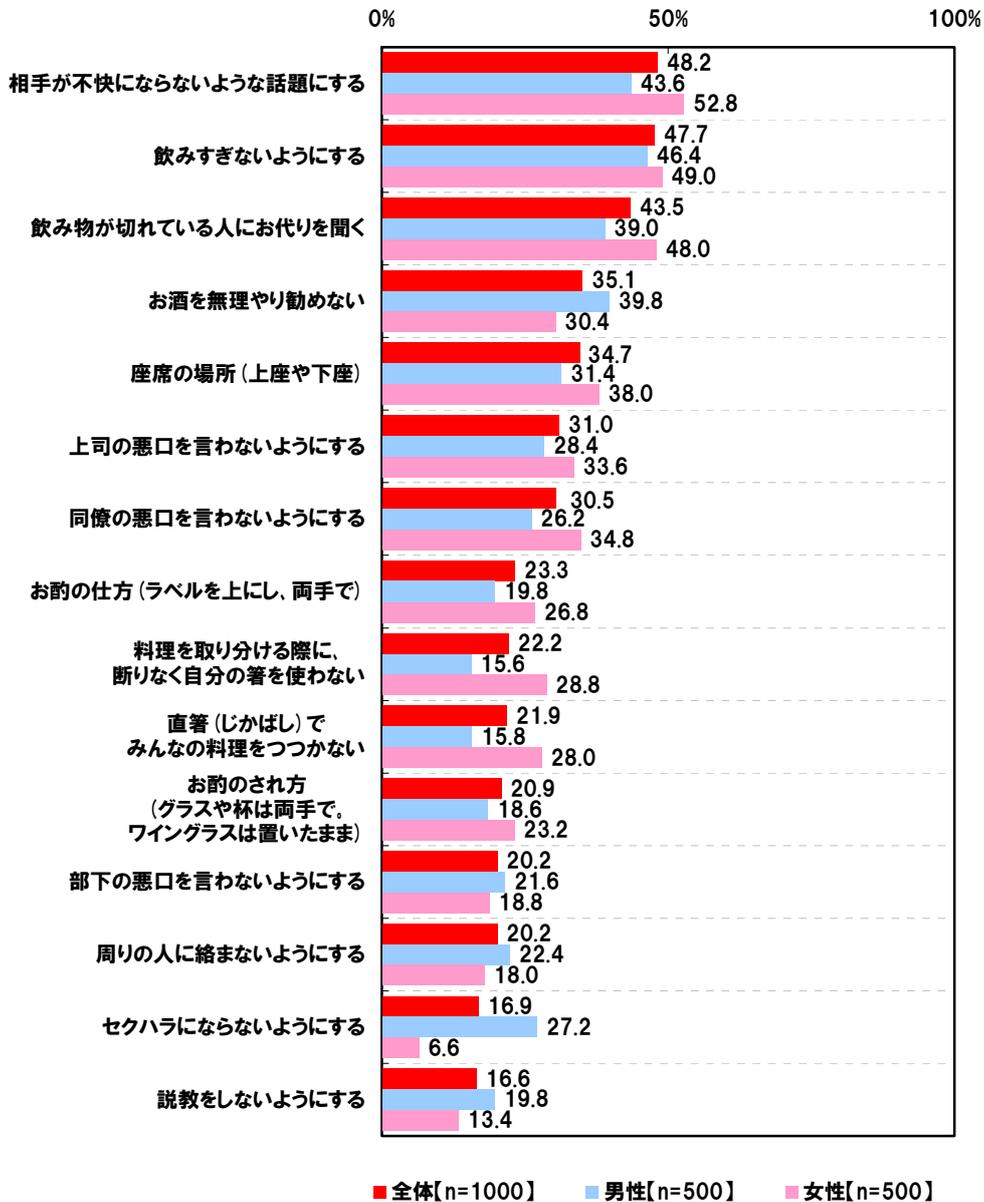
◆勤務先の忘年会で盛り上がりたい“忘年会ソング”
(複数回答形式)
※全体1位～10位までの項目を抜粋



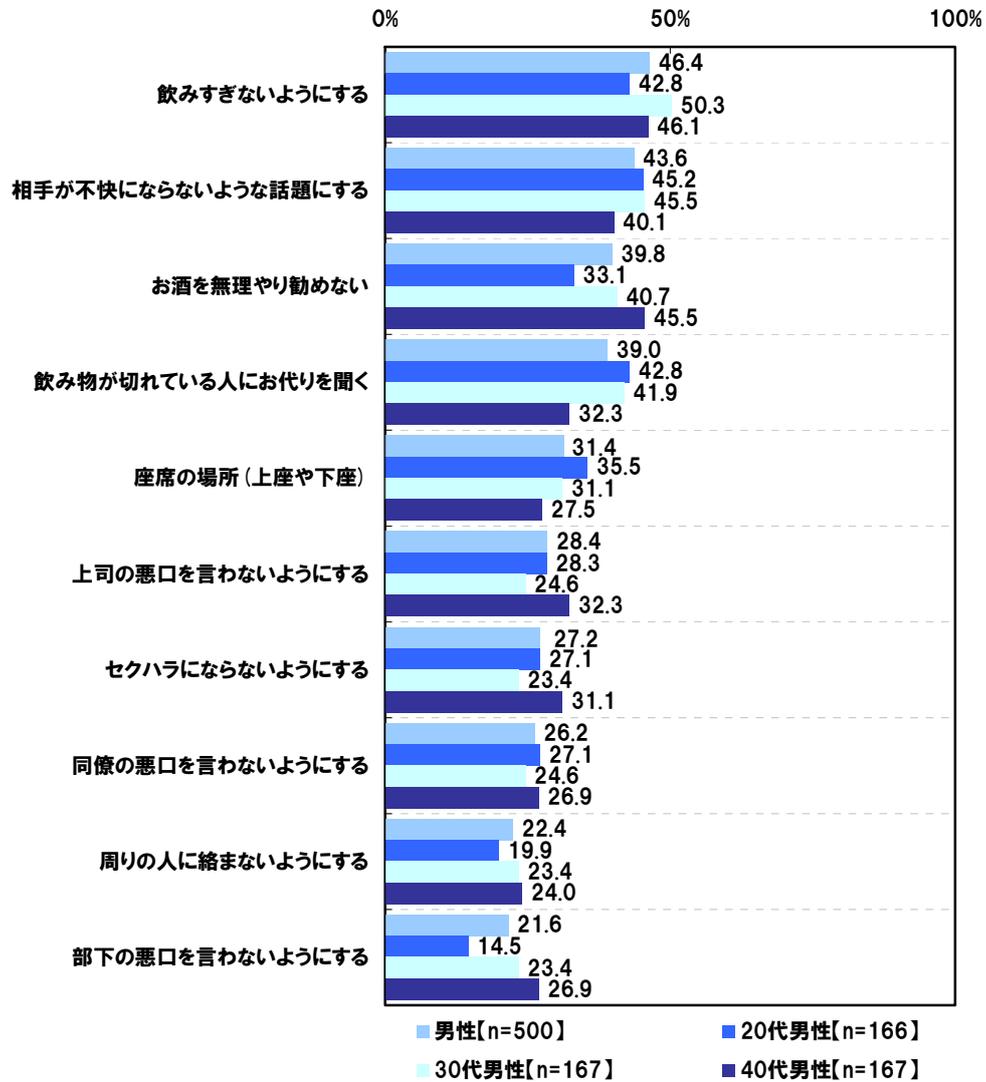
◆勤務先の忘年会で盛り上がりたい“忘年会ソング”
(複数回答形式)
※20代女性1位～10位までの項目を抜粋



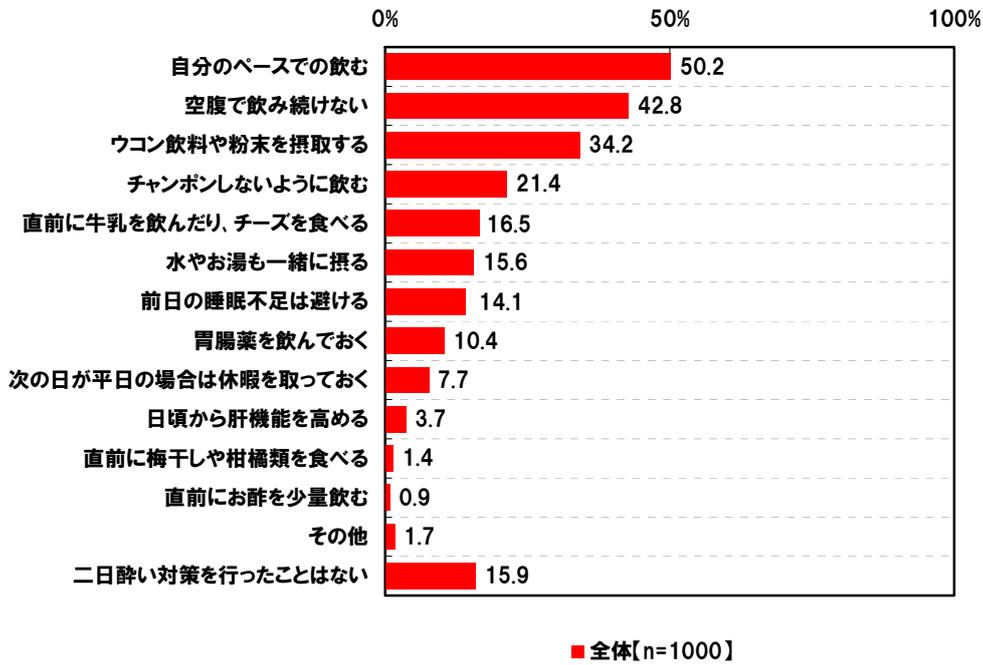
◆勤務先の忘年会で気をつけているマナー
(複数回答形式)
※全体1位~15位の項目を抜粋



◆勤務先の忘年会で気をつけているマナー
(複数回答形式)
※男性1位~10位の項目を抜粋

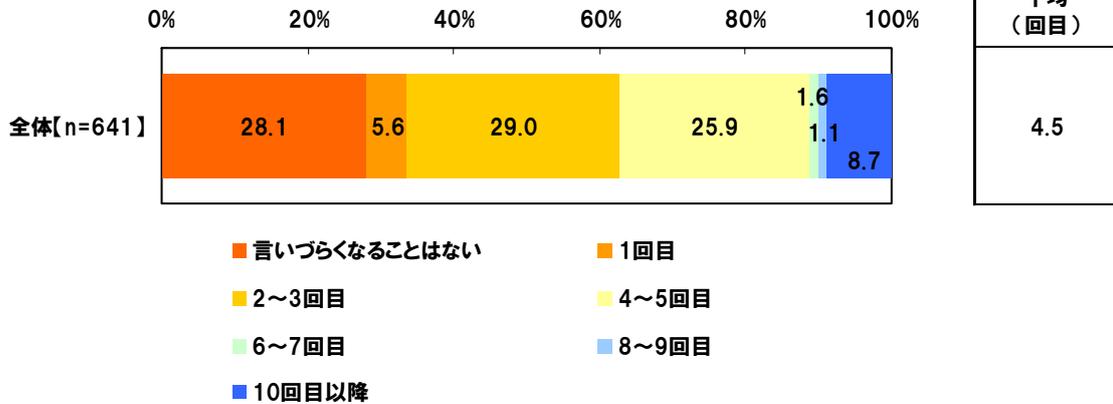


◆実践したことがある二日酔い対策
(複数回答形式)

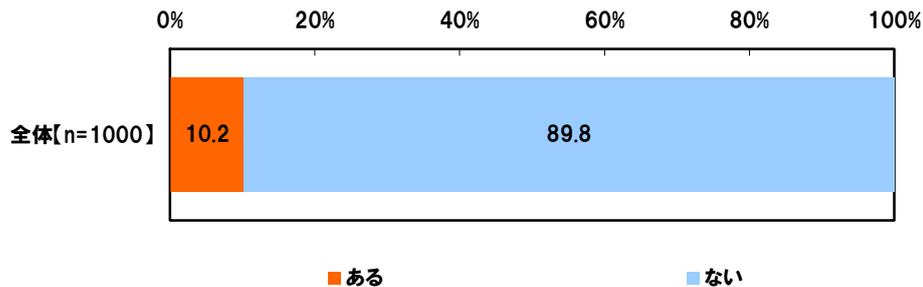


◆配偶者や交際相手に忘年会参加が言いつらくなる回数
(単一回答形式)

※対象: 配偶者や恋人がいる641名



◆勤務先の忘年会がきっかけで交際に発展した経験はあるか
(単一回答形式)



(調査概要)

- ◆調査タイトル：ビジネスパーソンの忘年会に関する調査
- ◆調査対象：ネットエイジアリサーチのインターネットモニター会員を母集団とする今年、勤務先の忘年会に参加した、もしくは参加予定である20～49歳の男女ビジネスパーソン（経営者・役員、会社員、派遣社員・契約社員）
- ◆調査対象者の内訳
：男性20代（166名）男性30代（167名）男性40代（167名）
女性20代（167名）女性30代（167名）女性40代（166名）
- ◆調査期間：2011年12月9日～12月14日の6日間
- ◆調査方法：インターネット調査（モバイルリサーチ）
- ◆調査地域：全国
- ◆有効回答数：1,000サンプル（有効回答母数から1,000サンプルを抽出）
- ◆実施機関：ネットエイジア株式会社
（調査協力会社：ネットエイジア株式会社 担当：吉田）

■■報道関係の皆様へ■■

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、
「マルハニチロホールディングス調べ」と付記のうえ
ご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

■■本調査に関するお問合せ窓口■■

株式会社マルハニチロホールディングス
TEL : 03-6833-0826
Eメール : koho@maruha-nichiro.co.jp
受付時間 : 9時00分～18時00分（月～金）

■■会社概要■■

代表者名 : 代表取締役社長 久代 敏男
設立 : 2004年4月
(2007年10月に、株式会社マルハグループ本社から
株式会社マルハニチロホールディングスに社名変更)
所在地 : 東京都江東区豊洲3-2-20 豊洲フロントビル
業務内容 : 水産事業、食品事業、畜産事業、保管・物流事業

会社および商品の詳細は <http://www.maruha-nichiro.co.jp/> をご覧ください。